

ゆりだより

春日こども園

令和4年度 活動報告 NO. 2



＜玄関壁面～ジャングル～＞

ジャングルにはどんな動物がいるのだろうか？とみんなで考え、動物だけでなく探検隊もいるのかも？とイメージを膨らませていました。作品を作る前に図鑑で調べたり、下書きをしたりしてから身近な素材を使って試したり工夫したりして作りました。どうやってつくるか悩んでいる友達に素材を提供したり、アイデアを伝えたりなどする姿も見られました。子どもたちの素敵なアイデアが詰まった作品が完成しました。園に来られた際には、是非ご覧ください。掲示は、8月末までです。



＜異年齢交流＞

年少組へ遊びに行きました。行く前は「ままごとやブロックで遊んであげる！」「私は絵本と一緒に読んであげる！」などと、交流を楽しみにしていました。実際、年少組へ遊びに行くと恥ずかしくなってしまう声をかけることができずにいる子どももいました。一緒に遊びながらブロックで車を作ってあげているうちに「次はなに作る？」「くっつけてみる？」などと、やさしく自然に話し掛けられるようになっていました。これからも異年齢のかかわりを通して、思いやる気持ちを育てていきたいです。



＜さつまいも苗さし＞

地域の玉ちゃん会の御厚意でさつまいもの苗さしを体験しました。初めて経験する子が多く、話を聞いた後、苗さしをしたりする時も真剣な表情でした。実際に作物を植えることで、食べ物の大切さや命をいただく感謝の気持ちを学びます。子どもたちは、秋の収穫を待ちわびているようでした。



＜文字あそび＞

鉛筆の持ち方や文字を書く時の姿勢、書き順に気を付けながら文字の練習をしています。ひまわり組で経験した線あそびが活かされています。また、練習した文字がつく言葉探しもしています。新しい文字を覚えた喜びから身近な文字に興味関心を向ける子が増えてきました。



＜どろんこ遊び＞

初めは、どろんこの感触を味わっていた子どもたちですが、興味をもって繰り返し行う中で、その性質に気付き、さらにダイナミックに遊んでいました。自分のイメージを友達に伝えたり、友達の思いを受け入れたりしながら友達と一緒に大きな池や山を作って、水を流して遊んでいました。「水がなくなっていく！」その不思議さに気付いたりすると、子どもたち同士で役割を決め、穴をもっと掘る子、「もっと水を運んでくるね」とバケツいっぱい水を汲んでくる子、さらに斜めに掘りそこからまた川を作る子とみんなで遊びを広がっていました。また、寝転んで水の温かさや冷たさを感じながら遊んでいる子もいました。どろんこ遊びは、五感が刺激され、心が豊かに育つだけでなく、好奇心を育み、思考力や表現力も育ちます。



＜誕生会＞

5月の誕生会は、リズム遊びをしました。誕生日がカスタネットを使ってリズムを打ち、みんなが手をたたき真似をします。みんなで揃うためにはよく聞き、よく見ている事、最初はバラバラだったのが、何回か行う中で上手にできるようになりました。また、言葉で言う代わりにカスタネットで果物の名前を叩いてクイズをしました。答えが分かってもすぐに口には出さず静かに手を挙げてから答えるなど、約束を守って楽しく行えました。